

**報道資料**

報道関係各位

**2011年度「P Rアワードグランプリ」  
9月1日からエントリー募集開始！  
— 締切10月31日 —**

社団法人 日本パブリックリレーションズ協会（理事長：森 健）は、一般企業の広報部門やPR会社が実施するコミュニケーションプロジェクト（広報・PR活動）の事例を広く募集し、審査を通して優秀な活動を表彰・公開し、わが国におけるコミュニケーション技術の質的向上とパブリックリレーションズに対する一層の理解促進を図るため、今年度も広く「PRアワードグランプリ」のエントリーを募集します。

「PRアワードグランプリ」とは、会員・非会員が行ったPR業務の事例を公開し、会員・非会員参加の場で相互に評価しあう「機会」を設けることで、PR技術の質的向上を目指すための顕彰制度で、平成 13 年にスタートして、本年度で 12 回目を迎えます。

今年度も昨年同様広く一般にも募集し、多くの優秀な事例を紹介する場といたします。

スケジュールとしましては、2011 年 9 月 1 日（木）から募集を開始し、締切は 2011 年 10 月 31 日（月）（必着）、11 月中旬（予定）の部門審査を経て、2011 年 12 月 5 日（月）の最終審査会でグランプリ、最優秀部門賞、優秀賞が決定します。

広く一般の企業・団体にも、数多くエントリーしていただきたいと考えております。

※この報道資料は平成23年8月31日、東商記者クラブにおいて配布されたものです。

●この件に関するお問い合わせは下記までお願いします。

（社）日本パブリックリレーションズ協会

担当： 田門・縮（ちぢみ）

TEL: 03-5413-6760 FAX: 03-5413-2147

## ■「PRアワードグランプリ」募集概要

- ◇ 主旨  
コミュニケーション活動（広報・PR活動）の事例を広く募集し、審査を通して優秀な活動を表彰・公開し、わが国におけるコミュニケーション技術の質的向上およびパブリックリレーションズに対する一層の理解促進を図る。
- ◇ 応募作品  
（社）日本パブリックリレーションズ協会の会員社ならびに非会員の企業・団体が実施あるいは参加したコミュニケーション活動
- ◇ 対象期間  
最近1年間（2010年10月～2011年9月）に成果があがった活動、または現在でも継続している活動
- ◇ 応募部門
  - コーポレート・コミュニケーション部門
    - ・社会の支持と理解を得て、企業・組織活動を円滑に推進するためのコミュニケーション活動
    - \*日常的な広報・PR活動、レピュテーションマネジメント、危機管理対策、イベントキャンペーン、ツール（映像、印刷物）、WEBサイト（ブログ、ツイッター）など
  - マーケティング・コミュニケーション部門
    - ・商品・サービスの開発、市場への参入・規模拡大を望ましい形で展開していくためのコミュニケーション活動
    - \*イベントキャンペーン、パブリシティ、WEBサイト（ブログ、ツイッター）など
  - ソーシャル・コミュニケーション部門
    - ・社会の重要な構成員として企業の果たす社会的役割や社会貢献はもちろん、積極的に社会の発展や環境の維持発展などを目的としたコミュニケーション活動
    - \*CSR活動、環境コミュニケーション、NPO、NGO活動など
  - イノベーション部門
    - ・広報・PR全体のレベルアップや個別業務の発展に寄与貢献した活動。
    - \*理論・研究や出版、人材育成、独創的なマネージメント、サービス・技術・システム・ツール・手法などの開発や実践
- ◇ 募集開始 : 2011年9月1日（木）～  
募集締切 : 2011年10月31日（月）必着
- ◇ エントリー方法  
・郵送
- ◇ エントリー料  
・会 員：無 料  
・非会員：21000円／1作品（消費税込／振込手数料別途）
- ◇ 審査方法  
＜部門審査＞  
各部門ごとにあらかじめ選定された部門審査員が一堂に会し、対象となるエントリー作品をエントリーシートをもとに審査・協議のうえ、上位優秀3作品を選出する。

部門審査員（敬称略）：

■コーポレート・コミュニケーション部門（5名）

- ・部門審査員長：猪狩 誠也（東京経済大学 名誉教授）
- ・部門審査員：会員から4名

■マーケティング・コミュニケーション部門（5名）

- ・部門審査員長：田中 洋（中央大学 大学院戦略経営研究科教授）
- ・部門審査員：会員から4名

■ソーシャル・コミュニケーション部門（5名）

- ・部門審査員長：岡本 享二（ブレーメン・コンサルティング株式会社 代表取締役社長  
／東北大学 大学院環境科学研究科 特別講師）
- ・部門審査員：会員から4名

■イノベーション部門（5名）

- ・部門審査員長：濱田 逸郎（江戸川大学 メディアコミュニケーション学部 教授）
- ・部門審査員：会員から4名

<最終審査>

■最終審査会・発表：2011年12月5日（月）

最終審査会では、部門審査を通過した作品について各エントリー企業・団体からのプレゼンテーションを行う。（1社10分）

審査方法は、①最終審査員（6名）②公募による一般審査員（1社・団体から2名まで、計40～50名予定）の各作品の審査ポイントを合計して、グランプリをはじめ各賞を決定する。

最終審査員（敬称略）：

■特別審査員（2名）

田中 里沙（株式会社 宣伝会議 取締役副社長・編集室長）  
徳力 基彦（アジャイルメディア・ネットワーク株式会社 代表取締役  
／WOMマーケティング協議会 理事）

■各部門審査委員長（4名）

猪狩 誠也（東京経済大学 名誉教授）  
田中 洋（中央大学 大学院戦略経営研究科教授）  
岡本 享二（ブレーメン・コンサルティング株式会社 代表取締役社長  
／東北大学 大学院環境科学研究科 特別講師）  
濱田 逸郎（江戸川大学 メディアコミュニケーション学部 教授）

■一般審査員 40名～50名（予定）※PR協会会員および非会員から公募により選出（1社2名まで）

◇ 表彰

|                 |                           |
|-----------------|---------------------------|
| 「PRアワードグランプリ」   | 1作品（表彰盾と副賞10万円を授与）        |
| 「PRアワード 最優秀部門賞」 | 4作品（各部門1作品）（表彰盾と副賞5万円を授与） |
| 「PRアワード 優秀賞」    | 7作品（各部門2作品以内）（表彰状を授与）     |

◇「PRアワードグランプリ」上位入賞者メ리트

- ・次回「PRアワードグランプリ」部門審査員への推薦
- ・PR協会HPでの紹介
- ・PR協会発行のイヤーブックにて紹介

## 添付資料 1

# 「PRアワードグランプリ」受賞作品一覧

| PRアワード グランプリ(平成13年度) |        |                           |                                                  |                            |
|----------------------|--------|---------------------------|--------------------------------------------------|----------------------------|
|                      | 応募部門   | エントリー会社名                  | 業 務 名                                            | 活動主体                       |
| 最優秀賞                 | 商品広報部門 | ㈱博報堂                      | 「納豆 金のつぶ におわなっとう」キャンペーン                          | ㈱ミツカングループ本社／㈱ジェーワン         |
| 優秀賞                  | 企業広報部門 | ビーアールコンビナート㈱              | 「しかりっ噛んで健康家族」                                    | 日本咀嚼学会／日本チューインガム協会／ロッテ／NHK |
| 優秀賞                  | 社会広報部門 | ㈱電通パブリックリレーションズ           | 食のスマートライフ実現のための調査・広報活動                           | 省エネルギーセンター                 |
|                      |        |                           |                                                  |                            |
| PRアワード グランプリ(平成13年度) |        |                           |                                                  |                            |
|                      | 応募部門   | エントリー会社名                  | 業 務 名                                            | 活動主体                       |
| 最優秀賞                 | 商品広報部門 | ビーアールコンビナート㈱              | 「伊藤園 お〜いお茶 新俳句大賞」                                | ㈱伊藤園                       |
| 優秀賞                  | 企業広報部門 | ㈱電通パブリックリレーションズ           | ノバルティス「すこやか5世代」キャンペーン2001                        | ノバルティス ファーマ㈱               |
| 優秀賞                  | 社会広報部門 | 伴ビーアール㈱                   | 近畿1400万人の飲み水を美しくするヨシ。                            | 滋賀県近江八幡農生産組合(農家)           |
|                      |        |                           | その琵琶湖 ヨシの保護と活用。                                  | 滋賀県社会就労事業振興センター(障害者支援センター) |
|                      |        |                           |                                                  |                            |
| PRアワード グランプリ(平成14年度) |        |                           |                                                  |                            |
|                      |        | エントリー会社名                  | 業 務 名                                            | 活動主体                       |
| 最優秀賞                 |        | ㈱電通パブリックリレーションズ           | 浦安市 ごみ減量・リサイクル啓発プロジェクト                           | 千葉県・浦安市 ごみゼロ課              |
| 優秀賞                  |        | ㈱オズマビーアール／㈱博報堂            | 丸ビルランドオープニングを中心とした年間広報活動                         | 三菱地所㈱ 広報部                  |
| 優秀賞                  |        | ㈱電通                       | カレー再発見フォーラム                                      | ハウス食品㈱                     |
|                      |        |                           |                                                  |                            |
| PRアワード グランプリ(平成15年度) |        |                           |                                                  |                            |
|                      |        | エントリー会社名                  | 業 務 名                                            | 活動主体                       |
| グランプリ                |        | ㈱博報堂                      | トヨタラウム ユニバーサルデザイン広報                              | トヨタ自動車㈱                    |
| 準グランプリ               |        | ㈱電通パブリックリレーションズ           | 『JICA 有名化計画』独立行政法人化・広報支援プロジェクト                   | 独立行政法人 国際協力機構              |
| 準グランプリ               |        | 松下電池工業㈱                   | インターネットを使った「遠隔 電池教室」                             |                            |
|                      |        |                           |                                                  |                            |
| PRアワード グランプリ(平成16年度) |        |                           |                                                  |                            |
|                      |        | エントリー会社名                  | 業 務 名                                            | 活動主体                       |
| グランプリ                |        | ㈱オズマビーアール                 | 「えひめ町並博 2004」PR活動                                | 愛媛県町並博2004事項委員会事務局         |
| ルーティン部門              |        | ㈱電通パブリックリレーションズ           | 痴呆症啓発のための調査研究プロジェクト                              | エーザイ㈱・ファイザー㈱               |
| キャンペーン部門             |        | 日本ゼネラル・エレクトリック㈱           | 『地域に役立つ発明家になろう』プロジェクト                            |                            |
| スキル部門                |        | ㈱高雄宏政事務所                  | 広報効果測定のための報道記事分析の開発                              |                            |
| スキル部門                |        | ㈱博報堂                      | 子どもたちの国際理解のために『日本・中国・韓国の昔話集』1〜3巻を作りました           | (財)出版文化産業振興財団              |
|                      |        |                           |                                                  |                            |
| PRアワード グランプリ(平成17年度) |        |                           |                                                  |                            |
|                      |        | エントリー会社名                  | 業 務 名                                            | 活動主体                       |
| グランプリ                |        | ㈱博報堂                      | 地球温暖化防止「国民運動」                                    | 環境省                        |
| ルーティン部門              |        | 小林製薬㈱                     | 更年期障害の啓発と「命の母」のPR活動                              | 小林製薬㈱                      |
| キャンペーン部門             |        | ㈱ブラブジャパン                  | 食物繊維の新たな機能「ファイバーデトックス」を訴求するコミュニケーション活動           | ダニスコジャパン㈱                  |
| スキル部門                |        | ㈱電通                       | 報道レピュテーション分析プログラム                                |                            |
|                      |        |                           |                                                  |                            |
| PRアワード グランプリ(平成18年度) |        |                           |                                                  |                            |
|                      |        | エントリー会社名                  | 業 務 名                                            | 活動主体                       |
| グランプリ                |        | ファイザー㈱                    | 喫煙者の禁煙意識向上とニコチン依存症の疾患啓発活動                        | ㈱オズマビーアール                  |
| ルーティン活動部門            |        | 帝人㈱                       | 帝人グループの認知度向上プロジェクト                               | ㈱タカオ・アソシエイツ                |
| キャンペーン部門             |        | ㈱電通                       | 牛井復活に対するコミュニケーション活動                              | ㈱吉野家ディー・アンド・シー             |
| スキル部門                |        | ㈱電通パブリックリレーションズ           | 中心市街地活性化に係る国民への広報のあり方に関する調査研究                    | 経済産業省 中心市街地活性化室            |
|                      |        |                           |                                                  |                            |
| PRアワード グランプリ(平成19年度) |        |                           |                                                  |                            |
|                      |        | エントリー会社名                  | 業 務 名                                            | 活動主体                       |
| グランプリ                |        | プロクター・アンド・ギャンブル・ジャパン㈱     | 女性が働きやすい社会をめざして 〜ダイバーシティ推進と女性活用からの学びを通じた社会貢献〜    | ㈱朝日エール                     |
| ルーティン活動部門            |        | ビーアールコンビナート㈱              | ロッテの四半世紀にわたるチューインガムの社会的価値向上活動                    | ㈱ロッテ 広報室                   |
| キャンペーン部門             |        | キッコーマン㈱                   | キッコーマン アメリカ進出50周年プロジェクト                          | ㈱電通                        |
| スキル部門                |        | ㈱タカオ・アソシエイツ               | 広報・危機管理マニュアルの作成・発行                               |                            |
|                      |        |                           |                                                  |                            |
| PRアワード グランプリ(平成20年度) |        |                           |                                                  |                            |
|                      |        | エントリー会社名                  | 業 務 名                                            | 活動主体                       |
| グランプリ                |        | ㈱電通パブリックリレーションズ           | 10年ぶりの改訂『広辞苑第6版』発売PR 〜ネット全盛時代に「紙の辞書」の有用性を語る〜     | ㈱岩波書店                      |
| 日常広報活動部門             |        | ㈱コムデックス                   | 『魚鱗寮』の啓発活動                                       | 魚鱗寮の会「ひまわり」                |
| キャンペーン部門             |        | 日本ミシュランタイヤ㈱               | 『ミシュランガイド東京』発刊へのPR活動                             |                            |
| イベント部門               |        | ビーアールコンビナート㈱              | ケルヒヤー『松田川ダム エコ・アート』プロジェクト                        | ケルヒヤー・ジャパン㈱                |
| スキル部門                |        | ㈱電通パブリックリレーションズ           | 『数字に見る医療と医薬品』(年刊)発行                              | アステラス製薬㈱                   |
|                      |        |                           |                                                  |                            |
| PRアワード グランプリ(平成21年度) |        |                           |                                                  |                            |
|                      |        | エントリー会社名                  | 業 務 名                                            | 活動主体                       |
| グランプリ                |        | ㈱電通パブリックリレーションズ           | 北海道米ブランド創造プロジェクト                                 | 北海道米販売拡大委員会                |
| 日常広報活動部門             |        | ㈱電通パブリックリレーションズ           | 牛乳供給危機 〜30年ぶりの乳価値上げを目指したPR活動                     | (社)中央酪農会議                  |
| キャンペーン部門             |        | ㈱arex                     | 事故米の風評被害を受けた食品会社のレピュテーション回復のための危機管理広報            | すぐる食品㈱                     |
| イベント部門               |        | エム・エム・エス・コミュニケーションズ㈱ MS&L | 夕張市再生支援・「夕張夫妻」プロジェクト                             | 夕張りリゾート㈱                   |
| スキル部門                |        | ㈱電通パブリックリレーションズ           | 日本農産物について中国のバイヤーからの認知獲得をめざしたPR活動                 | (独)日本貿易振興機構                |
| ツール・スキル部門            |        | ㈱野村総合研究所                  | 生活者視点による、新しい広報・PR効果測定サービス(ツール)の提供                |                            |
|                      |        |                           |                                                  |                            |
| PRアワード グランプリ(平成22年度) |        |                           |                                                  |                            |
|                      |        | エントリー会社名                  | 業 務 名                                            | 活動主体                       |
| グランプリ                |        | 小林製薬㈱                     | 小学校のトイレカビカビ計画 〜企業・NPO・行政が一体となった小学校のトイレ環境を改善する活動〜 | 小林製薬㈱／日本トイレ研究所             |
| ルーティン活動部門            |        | キッコーマン㈱                   | キッコーマン上海万博プロジェクトによる日本食文化の発信                      | キッコーマン㈱                    |
| キャンペーン部門             |        | ㈱ワコール・㈱インテグレート            | ワコール エイジングケア啓発プロジェクト 〜日本人女性の下着選びの意識を変えたJMC戦略     | ㈱ワコール                      |
| イベント部門               |        | ㈱TMオフィス                   | 豊新市場開拓プロジェクト「豊クーター」認定による豊の復興PR戦略                 | 全国豊産業振興会                   |
| スキル部門                |        | ㈱電通・㈱電通パブリックリレーションズ       | PR効果分析ツール「PR@NET SCOPE」(プラネットスコープ)               | ㈱電通／㈱電通パブリックリレーションズ        |

## 添付資料 2

### (社)日本パブリックリレーションズ協会(略称:日本PR協会)について

社団法人日本パブリックリレーションズ協会（略称：日本PR協会 理事長 森 健）は、1964 年に結成された日本PR協会と、1974 年に設立された日本PR業協会が1980 年に、時代に即したPRの在り方を求め、PRの啓発・普及を図るために合併統合されました。

現在は、一般企業の広報部門、PR業およびPR業関連会社、それに学者・有識者を含む約 520 名で組織されているPRのプロフェッショナル団体です。

主要活動としては、広報・PRパーソンの倫理の徹底や「各種研修セミナー」などの教育事業、会員相互の交流事業、年鑑「PR Yearbook」や会員誌「協会ニュース」、PRにかかわるデータを網羅した「PR手帳」などの出版事業、優れたPR事例を顕彰する「PRアワードグランプリ」、傑出したPRパーソンを表彰する「PRパーソン・オブ・ザ・イヤー」の運営等を行っており、これらの活動を通じて「パブリックリレーションズ」の理解促進と、会員のPRスキル向上を推進しています。また、2007 年より、PRパーソンとしての知識やスキル、職能意識を有することを認定する資格制度「PRプランナー資格認定制度」をスタートさせ、協会内外のPRパーソンや、PRに興味を持つ学生などの幅広い参加をいただいております。新たに2009 年 10 月から時代の要請に応える広報・PR人材育成センターを目指し、広報力アップを目的とした「広報PRアカデミー」を開講いたしました。さらに、PRプランナー資格認定制度対応テキストとして、2010 年 4 月に「広報・PR概論(1 次試験対応)」を、2011 年 3 月に「広報・PR実務(2 次・3 次試験対応)」を出版し、広報・PRの普及と発展に寄与しております。

社団法人日本パブリックリレーションズ協会

〒106-0032 東京都港区六本木 6-2-31 六本木ヒルズノースタワー5F

TEL : 03-5413-6760 FAX : 03-5413-2147